

## 第5回 認知症疾患医療センター講演会のご報告

9月1日、第5回認知症疾患医療センターの講演会が、愛媛大学の精神神経科学教授の上野修一先生をお迎えして開催しました。この講演会は当センターが地域の認知症に関わる医療・福祉・介護・行政の関係者を対象に毎年行っています。地域の認知症の人に関わる方のスキル向上にお役立ていただければと願っています。今回は「認知症の診断と治療について」という講演テーマで、分かり易く教えて頂き、大変有意義な時間を過ごすことができました。講演会には140人の参加があり、上野先生はじめご参加いただいた方、お忙しい中ありがとうございました。

《主なご意見やご感想、アンケートより》

- 現在、現場で状態の悪い方がおり、先生のお話の中にあつたレビー小体にぴったり当てはまります。今回の話を元に現場でできる対応を考え、無理なところは医療に上手に頼って様子を見ていきたいと思いました。いいお話を聞かせていただきました、ありがとうございました。
- 資料や講演内容がわかりやすくとても勉強になりました。今後も認知症患者の対応や薬物療法について勉強していきたいと思いました。
- もっと知識を深めたいと思いました。ありがとうございました。
- 認知症の新しい知識を知ることができ勉強になりました。
- 治療方法について大変よくわかりました。認知症の人が身近にいて参考になります。

